

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など ※(赤字)は事業所全体による自己評価で出された意見です
環境・ 体制整備	①	指導訓練室は利用定員に応じた面積基準を満たしているか	7		1	※基準は満たしているが、狭いと感じることがある。
	②	職員の配置基準は満たしているか	8			・配置基準は満たしているが、人手がほしいときはある。 ※その日によって職員の数が多いとよいと感じることがある。 ※各曜日プラス1名以上(火～金は2名以上)加配できると活動の幅が広がる。 ※加配に関しては要検討。
	③	施設や備品は、子どもに危険がないよう対策をとっているか	7	1		・月に1回、環境整備の日を設けている。 ・確認後対策をとるようにしている。 ・施設用品がこわれかかっている。 ※危ないと思われるものは補強などするようにしている。 ※柱や机の角にクッション材をつけるようにする。
	④	子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起らないような対策をとっているか	8			・マニュアルの見直しを行った。
業務改善	⑤	目標設定と振り返りに、広く職員が関わっているか	8			
	⑥	保護者向け評価表など活用して、業務改善につなげているか	8			
	⑦	自己評価表の結果を、会報(ポコポコだより)やホームページ等で公開しているか	8			・会報、HPで公開している。 ※今年度も公開予定。
	⑧	第三者評価(専門機関が行う評価)を受けているか	1	1	6	・費用の課題はあるが、評価機関について調べていく。 ・受けたほうが良いと思うが資金面で難しい。 ・資金面でできていない。 ・わからない。 ※第三者評価の制度を再度確認し、周知する。
	⑨	支援の向上のために、研修を行っているか	8			・オンラインの外部研修も活用している。 ・内部研修や外部研修に参加している。 ・定期的に内部研修を行っている。 ※事業所として、様々な研修を設定している。 ※資格に連動する研修も推進している。
適切な 支援の 提供	⑩	個人面談を行い、子どもと保護者のニーズを個別支援計画へ反映しているか	8			・年2回必ず面談を行っている。送迎時にも意見をいただくこともある。 ・事前に(案)を確認してもらっている。 ※年2回の面談時、事前に計画案を保護者に確認していただくのは定着してきている。
	⑪	子どもへの理解を深めるため、意見交換や事例検討(ケース会議)等を行っているか	8			
	⑫	活動内容について、職員で検討する場を設けているか	8			
	⑬	日常の活動プログラムに工夫をしているか	8			
	⑭	平日、休日、長期休業に応じて、活動内容を細かく設定し、支援しているか	8			
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動の組み合わせを行っているか	8			
	⑯	支援開始前には、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			・必ず確認している。 ※時間を確保するのは難しいが、短い時間でも行えるようにしている。 ※送迎時の乗車位置についても確認できるとよい。
	⑰	支援終了後には、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			・当日中にできない場合は翌日に行っている。 ・その日にできなかったとしても、次の日のミーティングで共有している。 ・翌日のブリーフィング時にも行っている。 ※定着してきている。
	⑱	日々の支援に関して記録をとり、支援の検証・改善につなげているか	8			
	⑲	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など ※(赤字)は事業所全体による自己評価で出された意見です
関係機関との連携	⑳	障害児相談支援事業所の担当者で連絡を取っているか	7	1		・一部ではある。 ・わからない。 ※事業所によるが、連絡をとる機会が増えてきている(特に狛江市の事業所)。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定・下校時刻・送迎方法など)を行っているか	7			・学校によっては保護者を介して行っている ・保護者から情報をいただくことが多い。 ※保護者を介して情報共有をしていくような仕組みになってきている。 ※調布特別支援学校から学校と放デイの連絡帳の共有が提案されている。
	㉒	協力医療機関との連携が取られているか	6	2		・毎月、ポコポコだよりを送付している。 ・会報は毎月郵送している。 ・わからない。 ※なば整形外科のスタッフさんはポコポコだよりを読んでいただけているとのことだった。
	㉓	学校入学前の諸機関と必要に応じて連絡を取っているか	6	2		・一部ではある。 ・コロナ禍のため、むずかしい。 ・わからない。 ※療育見学会や研修の案内をいただき、参加している。
	㉔	卒業後の諸機関と必要に応じて連絡を取っているか	6	2		・調布市福祉作業所等連絡会加盟施設とはできている。 ・コロナ禍のため、むずかしい。 ・わからない。 ※作業所連絡会の交換研修や相談支援事業の関係で関わることもある。 ※保護者の承諾を得て、書面による引き継ぎをしている。
	㉕	子ども発達センター等の専門機関と連携しているか	5	3		・コロナ禍のため、むずかしい。 ・わからない。 ※療育見学会や研修の案内をいただき、参加している。
	㉖	他施設との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3		4	・公園あそびでいっしょになることはあるが、計画したものではない。 ・近所の公園で自然と一緒に遊ぶ程度。 ・コロナの関係でなくなった。 ※たまたま公園等で一緒に遊ぶなどはあるが、計画を立てて交流の機会を設けることはできていない。
保護者との連携・説明責任等	㉗	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加し、情報を共有したり、活動に協力しているか	6	1		・放課後連・東京に加盟している。 ・作業所連絡会や放課後連・東京に加盟している。 ・わからない。 ※調布市作業所連絡会児童部会では、駐車場担当に、また放課後連・東京では事務局に、放課後連・東京成人部門連絡会に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と共有しているか(連絡帳や送迎時、面談等)	8			
	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担などについて、保護者への丁寧な説明を行っているか	8			・保護者会や書面を活用して行っている。 ・契約時や面談時に行っている。
	㉚	保護者からの子どもに関する悩みなどの相談があった時は、丁寧な対応をしているか	8			
	㉛	保護者会などを開き、保護者どうしのつながりや交流の場を設けているか	8			・保護者会を年3回行っている。 ・年3回実施。 ※保護者会では、事務連絡を短くし、保護者同士が話をする時間をできるだけ設けるようにしている。
	㉜	苦情などの意見が寄せられた時、丁寧な対応をしているか	8			※職員として配慮しているつもりでも、保護者にとってはそうとは限らないということを認識しておく。
	㉝	定期的に会報を発行し、活動内容や行事予定などの情報を発信しているか	8			・毎月ポコポコだよりを発行。 ・毎月発行している。
非常時等の対応	㉞	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8			・事務室では鍵つき書棚に保管している。
	㉟	保護者との意思の疎通や、情報を伝えるための配慮をしているか	8			※職員として配慮しているつもりでも、保護者にとってはそうとは限らないということを認識しておく。
	㊱	地域住民などに活動を理解してもらう手立てを行っているか	8			・地域の自治会に加入している。 ・避難訓練時周知している。
	㊲	事故防止・対応マニュアルを職員間で共有しているか	8			
	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練等を行っているか	8			・月1回子どもたちと行っている。 ・月に1回、避難訓練を行っている。 ・毎月行うようにしている。 ※予定が決まった時点で、事前に周知するようにする。
	㊴	虐待を防止するため、年1回以上虐待防止研修を行っているか	8			・内部研修、外部研修ともに行っている。
	㊵	子どもの事故やけがにつながる恐れを感じた時は、職員間で共有しているか	8			
非常時等の対応	㊶	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の指示に基づいて対応しているか	8			・子どもの情報は職員で共有している。
	㊷	ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有しているか	8			